

# 秩父御岳山 リーダー:山組/藤井 一義 埼玉県ルーツ探訪 悠遊組/伊藤 松雄

湯 三峰神の湯  
館



2015年11月14日

## 11月山行「秩父御岳山」山行報告 リーダー:藤井 一義(山組)



最近の天気は読みが難しい、今回の山行は電車利用であるが県民の日で秩父鉄道のフリーキップを利用して秩父に行くので、多少雨でも実行することにした。秩父について雨がひどければ三峰神社普寛神社などと温泉三昧も悪くはないだろうと腹をくくった。私は今回は体調がいまいちなこともあり、万一の場合にと前もって豊島氏に山組リーダー代行をお願いしていた。今回は羽生駅(8:46発)で

8時40分集合する、参加者は山組12+悠遊組4名計16名となった。山組は三峰口駅まで行き予定の御岳山1081mに登るか車内で相談するとした。悠遊組伊藤さん達はお花畑駅まで行き川沿いハイクと名所めぐりして最終は行田に行くようである。山組12名は、三峰口駅に8時46着駅で集合確認し雨天用に雨具支度したのであるが、11時ごろには本降り雨になる気配であるので、町分コースを変えて、強石コースに行き、状況次第で杉の峠で判断し落合に下山し大滝温泉に行くことを考えた。

9時に出発し荒川沿いの道を行く、川沿いから見る山間の里山の風景は紅葉していてところどころカメラにおさめたり、談笑しながら傘をさしてのどかに歩く事50分、万年橋を渡って右に曲がりバス停車前を左に御岳山登山道入口の標識に従ってゆく。林道が交差するがところどころ民家の隙をぬって登ってゆきしばらくして林間の御岳山頂への直登りの路に入る、ここまでは小雨であった。ここからは杉のうっそうとした山道であり体調不足の自分には結構な登りが続くのでリーダー代行には速度を緩め

ていただいた。分岐の尾根に出るまで55分時々雨になるが雨が落ちてこないときもあるが、次第にガスが強くなり見通しは良くならない、杉の峠で馬の背状の分岐に出たが、霧雨のため視界が悪い山頂は断念し落合に下山コースを取る。山道のコースで木橋での川を数回渡り滑りやすいので注意しながら進むが、ところどころの紅葉は美しい部分もあり紅葉が楽しめた。11時55分に落合下山口に到着し御岳山を開山した普寛行者の神社にお参りしてから、12時10分大滝温泉遊湯館に到着、14時迄食事休憩と温泉につかることにした。ここの浴場からの谷川向かいの山々の紅葉が真に美しかった。道の駅・遊湯館発14時20分のバスで三峰口駅に向かい、羽生行14時57分発に乗って帰路についた、途中熊谷で悠遊組と連絡を取ると、まだ行田の古墳にいるとのことであったので、お先に失礼させていただき春日部、せんげん台に帰ることにした。





## 11月山行「秩父御岳山」に参加して 戸邊茂雄

11月14日(土)、秩父御岳山の山行に参加しました。秩父御岳山(ちちぶおんたけさん)は、埼玉県秩父市と秩父郡小鹿野町との境界にある山で、標高1,080.4mの山です。秩父鉄道の終着駅の三峰口からアクセスできます。

今回は埼玉県民の日フリーきっぷを利用して電車での山行です。せんげん台駅5:58発の東武電車に乗り6:35に羽生駅着です。ここから秩父鉄道に乗り換えます。羽生駅6:46発の電車に乗り8:42に終着駅の三峰口に到着しました。電車賃は東武鉄道が¥470、秩父鉄道が¥1,000でした。

天気は、小雨ではありましたが、あいにくの雨でしたので秩父御岳山への登山は中止となり、途中まで歩いて温泉に入って帰ることとなりました。当初の登山ルートの下山方向に向かって12人で8:55に三峰口駅から歩き出しました。10:00に御岳山登山口を通過して紅葉を愛で、おしゃべ



りしながらの歩きです。登山口を過ぎてからは登りの山道となり、登山気分を味わうことが出来ました。11:05に落合登山口に到着しました。ここからは御岳山の方には行かず、大滝温泉を目指して下って行きます。11:55に普寛神社に到着し、お参りをして12:10に道の駅「大滝温泉」に到着しました。今回の登山はここで終了です。

温泉に浸かり、身体を温めてからビールを飲みお蕎麦を食べました。持参してきたおにぎりは食べられませんでした。2時間ほど温泉で休憩した後、14:22発のバスに乗り、約15分で三峰口に到着です。三峰口駅14:57発の電車に乗り帰りの途につきました。せんげん台駅到着は17:45でした。せんげん台では、メンバー4人でいつもの様に中華食堂で反省会をして19:00帰宅です。

今回は、雨で御岳山の頂上までは登れませんでした。山の周囲を歩いて登山の雰囲気は味わえました。温泉にも入れたし、よしとしましょう。登山ルートや電車、バスの時刻などの下調べや、臨機応変の対応してくれたリーダーの藤井さん、豊島さんご苦労様でした。そして有難うございました。お陰様で悪天候にもかかわらず楽しい山行となりました。

## 埼玉県ルーツ探訪 悠遊組山行記 渡辺悦子

悠遊組は御花畑駅で下車後、まずは駅前のそば屋で腹ごしらえをして今宮神社へ。樹齢千年の龍神木を仰ぎながら湧水で銭を洗い、レトロな秩父の街並みを散策しました。

秩父祭は、武甲山の男神と秩父神社の女神が、正妻の許しを得て年に一度逢瀬をかさねる日と聞いてびっくりし、町はずれにある正妻の諏訪社が秩父神社に比べてひっそりと小さいので二度びっくりしました。その後秩父駅から電車に乗って和銅黒谷駅に行き、日本最古の通貨にちなみ聖神社で宝くじ祈願をしました。

長瀬でリーダーお勧めの苺そばとビールで乾杯して県立自然博物館へ。隣接するもみじ谷公園を経由して、こちらも又見事な紅葉の宝登山神社で再び宝くじ祈願をしました。

午後の雨足が少し強まる中、電車で行田に移動。国宝の剣を展示するさきたま史跡博物館ではクイズに解答して景品をもらいました。さきたま古墳群に登って感動し、水堀にライトアップされた忍城に着いたときには歩数計が二万歩を超えていました。

今回の埼玉県ルーツ探訪は、埼玉の食と秋の景観を堪能し、埼玉の自然、地理、歴史、民俗を学び、足腰の訓練もたくさん出来て、大変充実した一日でした。





# 黒山三滝 2015年12月6日

リーダー:豊島 泰



## 12月山行・復習問題 リーダー:豊島 泰

- 【問1】 集合場所は何線の何という駅だったでしょうか?
- 【問2】 登りでは「不動三滝」を巡りましたが2番目に見た滝の名前は?
- 【問3】 「黒山三滝」へ下った峠の名前は?
- 【問4】 東武線の越生から春日部まで戻るにつき最短ルートは?
- 【問5】 今回は時間どおり全員集合できましたが間に合わない人がいた場合…?

答えは次ページで。





## 12月山行「黒山三滝」に参加して 戸邊茂雄

12月6日(日)、西武秩父線の西吾野駅からスタートして不動三滝～高山不動尊～関八州見晴台～傘杉峠～黒山三滝を巡るハイキングに参加しました。参加者は16名です。武里駅6:12発の電車に乗り、6:28に新越谷着、JR武蔵野線で南越谷6:36発の電車に乗り換えて7:07に新秋津着、今度は西武線で秋津7:17発の電車に乗り、途中の所沢で乗り継いで、西吾野駅に8:23に到着しました。今回は西吾野駅集合という事で、大宮～川越経由で来られた方々と合流して16名全員が揃いました。

リーダーの豊島さんからハイキングルートの地図を受け取ってコース説明を受け簡単な準備体操を行って8:45のスタートです。天気は晴れですが、空気はややひんやりしております。歩くには丁度よいくらいでした。1時間ほど歩いて9:45に不動三滝の大滝に到着しました。10:30に不動滝、10:55に白滝と3つの滝を見てまわりました。次に向った先は高山不動尊です。11:30に到着しました。推定樹齢800年の大銀杏があり、そこから長い階段を上ってお参りをしました。次には標高770mの関八州見晴台に向かいました。12:10に到着です。関東八州が見渡せることからその名が付けられたそうですが、天気が良かったので富士山や日光の男体山、白根山など遠くの山までよく見えました。景色を見ながらここで昼食です。持参してきたおにぎりを食べました。12:50まで昼食休憩をして記念写真を撮って出発です。1時間弱歩いて13:40に傘杉峠に到着、更



に歩いて14:20に黒山三滝の男滝・女滝に到着、14:40にもう一つの天狗滝を見学して今回のハイキングの目的地を全てクリアしました。

バス停「黒山」まで歩き、15:37発の始発のバスに乗りました。当初の計画では、「ニューサンピア埼玉おごせ・梅の湯」の温泉入浴の予定でしたが、時間が遅くなったので温泉入浴を中止して、バスの終点である越生駅までそのまま乗車して15:55に越生駅到着です。バス停「黒山」で解散となりましたが、実際には越生駅にて大宮経由で帰るグループと越谷経由で帰るグループに分かれました。私達9名は、越生駅16:07発の電車に乗り、坂戸で東武東上線に乗り換えて朝霞台で降り、北朝霞からJR武蔵野線に乗って南越谷で降りました。ここで2名が帰り、残り7名は中華料理店で反省会です。案内したお店が気に入ったようで、皆さんたっぷり反省しました。反省会の後は、新越谷から電車に乗り帰宅したのが19:50でした。

今回のハイキングは電車利用で、現地集合、現地解散という試みです。帰りの電車では、途中の駅で降りなければいけない方が降りなかったり、降りてはいけない方が降りてしまったりのハプニングもありましたが、これも勉強です。リーダーの豊島さんご苦労様でした。皆様、ありがとうございました。



【問1の答】参加者の居住地が様々なので「現地集合・現地解散」とさせていただきました。西武秩父線・西吾野駅に8時23分着。

【問2の答】滝が行き止まりとなっているコースの為、行ったら戻らなくてはならず予想以上に時間がかかった。最初の「大滝」は右斜面に近道があったようだが失敗したら運の尽きなので忠実に来た道に戻る。2番目の「不動の滝」も遠かったがロケーション的に一番見応えあったのでは。なお3番目「白滝」はバスしても良かったかも。

【問3の答】関八州見晴台でお昼のあと山道を下り、林道が見えてホットするのも束の間。指導標は、眼前に立ちはだかる小山の登りを示していて皆に動揺が? そのまま林道を下る案もあったが指導標の示すとおりひと登りして「傘杉峠」へ向かい黒山三滝へ下る。

【問4の答】色々あって皆目見当もつきません。

【問5の答】実はノーブランでした。次回も現地集合です。何か取り決めなどの工夫も必要かと思います。

